

富山大学日本文学研究

第4号

小川洋子『まぶた』論 …………… 高木 佐和子… 1
——物語と視差——

小川洋子「アンジェリーナ」におけるプロットの修辞学… 西田谷 洋… 19

村上春樹「ドライブ・マイ・カー」論 …………… 東海 義仁… 33
——視点の転換と偏りについて——

*

書評

西田谷洋著『村上春樹のフィクション』 …………… 中村 三春… 41

2018年7月

富山大学人間発達科学部日本文学会

富山大学人間発達科学部日本文学会会則

第一条 この会は富山大学人間発達科学部日本文学会と称

し、事務局を富山大学人間発達科学部日本文学研究室
(富山県富山市五福三一九〇)に置く。

第二条 この会は会員相互の協力により、日本文学研究を進
めることを目的とする。

第三条 この会は前条の目的の達成のために次の事業を行
う。

- 1 研究発表会、公開講演会などの開催。
- 2 機関誌などの刊行

3 その他、会の目的の達成に必要なと認められる事項。

第四条 この会の設立の趣旨に賛同する富山大学人間発達科
学部日本文学分野の教員および在学生、院生、卒業生、
修了生をもって会員とする。その他、この会の設立の
趣旨に賛同するものをもって会員とする。

第五条 前条の会員は一般会員及び維持会員で組織する。

編集後記

『富山大学日本文学研究』第四号をお届けする。

本号には会員の卒論(一部)・大学院生の論考と会員の書
評を掲載した。多忙な中、玉稿を賜った学内外の執筆者に心
から感謝申し上げます。

本誌も四号となり、どうやら三号雑誌は免れたようである。
ということとは、号数ではなく、内実が求められる段階に來た
ということである。今後、精進していきたい。

富山大学日本文学研究 (第四号)

二〇一八年七月二〇日 印刷
二〇一八年七月三〇日 発行

編集兼発行者 富山大学人間発達科学部日本文学会
発行所 九三〇―八五五五 富山市五福三一九〇

富山大学人間発達科学部西田谷研洋研究室
〇七六一四四五―六三〇八

印刷所 五〇一―二五一七 岐阜市三輪ぶりとびあ3
株式会社 コームラ
〇五八―二二九―五八五八